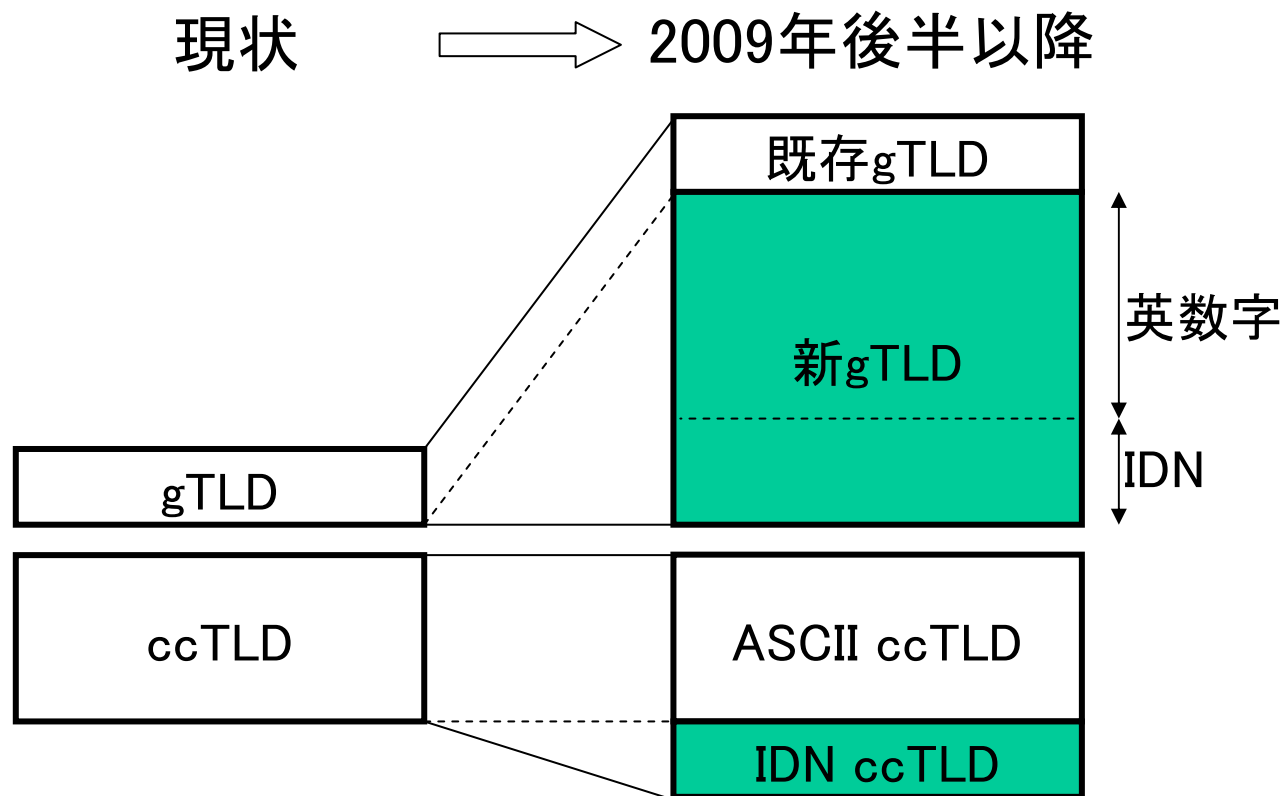


国外でのIDN ccTLD検討状況

2008年12月8日

株式会社 日本レジストリサービス (JPRS)

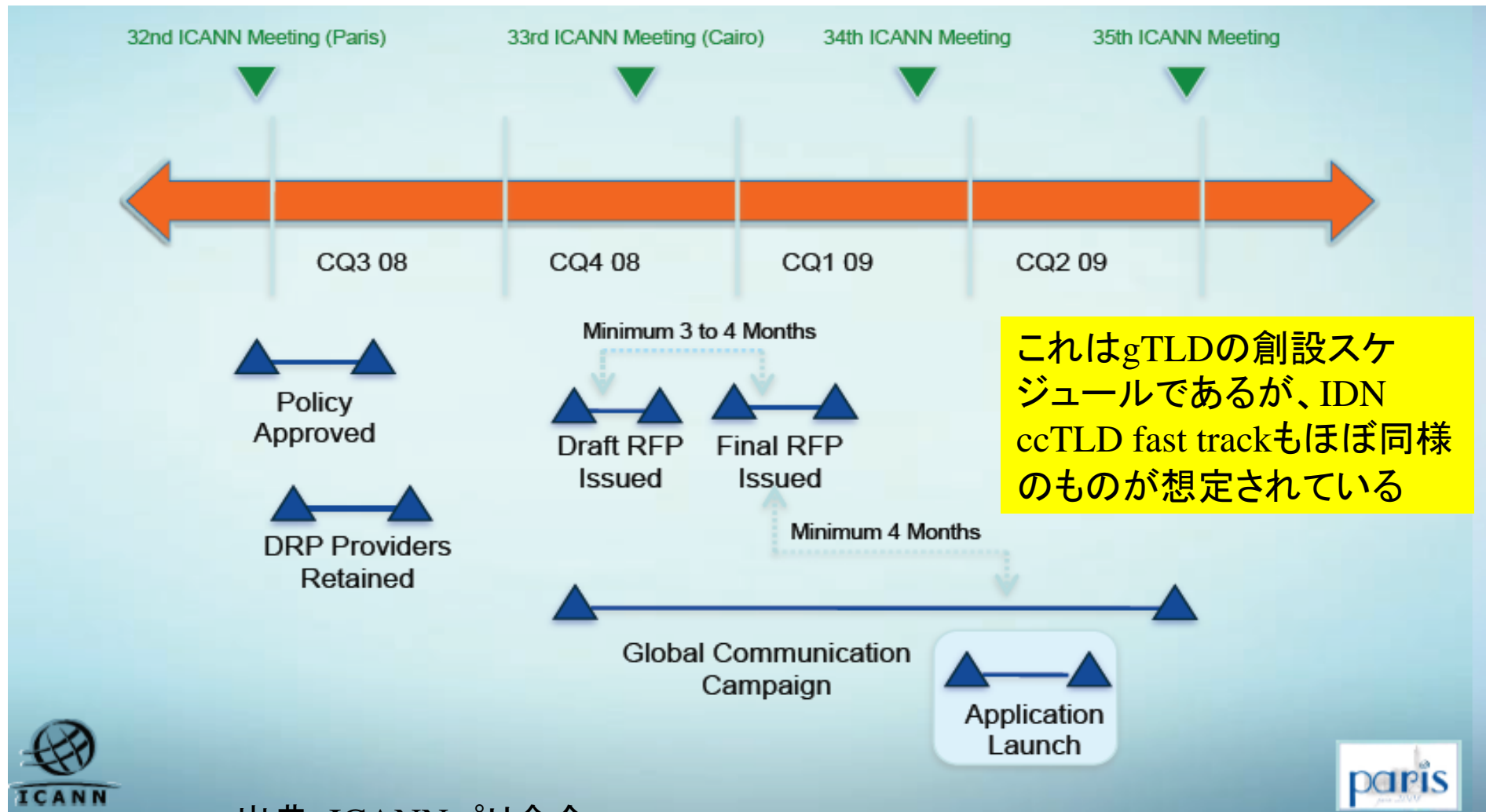
新TLD導入



※ IDN : internationalized domain name (国際化ドメイン名 : 英数字以外を含むドメイン名)

新TLD導入のスケジュール (2008年6月時点のICANNの案)

(2008年11月のICANNカイロ会合でも特に変更の言及はなかった)



出典: ICANNパリ会合

新TLD導入のプロセス3種

1. 新gTLD導入プロセス

- 新gTLD創設に関するICANN GNSO勧告 (2007年8月)
- 具体的な導入プロセスをICANN事務局が検討・パブコメ中

2. IDN ccTLD fast track

- 問題ないIDN ccTLDを限定された個数だけ迅速に導入
- このための作業部会がICANN 理事会に導入方法を提案(2008年6月)
- 具体的な導入プロセスをICANN事務局が検討・パブコメ中

3. IDN ccTLDの恒久的ポリシーに基づく導入プロセス

- 課題の洗い出し (2008年3月頭)
- 課題に対し解決策の検討中
- 創設開始は数年後？

GNSO :generic names supporting organization

fast trackでのIDN ccTLD導入のステップ

(ICANNによる現提案内容)

1. 国内調整(政府中心)

- ccTLD文字列選定
- レジストリ選定
- 文字列とレジストリに対するエンドースを政府が文書化

→日本では、このための総務省の委員会が始まった(11月10日)

http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/joho_bukai/081110_2.html

2. 資格評価(ICANNが実施)

- ICANN技術パネルが、TLD文字列に問題がないことを確認
- TLD文字列を公開(多様な目で問題ないこと再確認)

3. 委任(delegation)

- レジストリが委任申請
- ICANNが委任

IDN ccTLDの世界的な要求度合い

- JPRSが実施した聞き取り調査
 - 中国やアラブ諸国
 - 日常生活において英字が身の回りになく、非英数字ccTLDの存在は必須と言われている
 - 特にアラブ圏では、右から書いたり左から書いたりかドメイン名の中で混ざるのは苦痛
 - その他の非英語圏
 - 自国語TLDへの即時要求は存在する
- ICANNが実施したアンケート
 - 2008年11月初旬までの中間結果
 - 252のccTLDに対応する国や地域に問合せ
 - そのうち58が返事
 - そのうち32がfast trackでIDN ccTLD導入を考えていると返事 (含: 日本(総務省))

海外ccTLDでの具体的検討状況

英字ccTLDとIDN ccTLDの関連付けに関し、それぞれ次のような方向で検討中とのこと (個別ヒアリングにより得た情報)

- 中国(.cn)、タイ(.th)、ネパール(.np)
 - 登録者を同一とする
- 台湾(.tw)
 - 中国語の〇〇に限り、「〇〇.tw」のWebページや電子メールアドレスと「〇〇.台灣」のWebページや電子メールアドレスを同一のものとして扱う
 - 技術標準から若干外れたサービス方式を用いる
- 韓国(.kr)
 - 全く異なるドメイン名として扱う (登録者の関連付けは行わない)